

2018/08/18

長野大学 前川道博

上塩尻蚕種製造民家群、歴史資料の保全活用に関する課題

1. 課題

(1) 蚕種製造民家群の保全活用

全国一の蚕種製造地であった塩尻地区（上塩尻、下塩尻、秋和）には蚕種製造民家が数多く残されている。過去に塩尻地区の蚕室民家の実態調査とその活用に向けた検討がなされた経緯があるが、その後、具体的な対策が講じられることなく現在に至っている。その後も塩尻地区には空き家、更地が増え続けている。全国的にも稀有なこれらの蚕種製造民家群は、取り壊し等により取り返しがつかなくなる状況の前に何らかの保全対策を講じる必要がある。

とりわけその中心地である上塩尻については、蚕種製造民家群の歴史的景観、文化財・産業遺産としての各民家を保全・活用の観点から再調査し、具体的な保全活用に向けた検討を進める対策が必要である。

(2) 歴史資料の保全活用

上塩尻には、塚田与右衛門らの蚕種製造家が著した養蚕技術書を初め、自治会所蔵文書（現在文書蔵に収納）、各家私蔵の文書の他、藤本蚕業歴史館所蔵文書など数多くの優れた歴史資料がある。これらの資料は未だに全容が把握されていない状況にある。これらの資料の収集・保全を図り、資料を通じた地域史の調査研究の実施、地域づくりにつなげていく対策が必要である。

(3) 上塩尻歴史文化の次世代への継承

(1)(2)に挙げた景観・建物・文書の保全が望まれる一方、少子高齢化が否応なしに進みつつある状況では、上塩尻の歴史文化を次世代にいかに関承していくかが大きな課題となる。

とりわけ地元塩尻小学校の児童に対しては、次世代への継承に意識して取り組む必要がある。次世代への継承を図っていくためには、住民、とりわけ児童の保護者に地元上塩尻の歴史文化に関心を持ってもらう必要がある。こうした関心の喚起は住民の努力や内発的動機からは得にくい課題がある。そのため、地元大学などの協力による対策を講じるなどのアプローチが必要であろう。

2. 上塩尻蚕室民家群に関する過去の調査

(1) 1989-92年 工学院大学山崎弘研究室による上塩尻の養蚕民家(蚕種製造民家)の調査

23軒各家の配置図、母屋の平面図と梁間断面図、聞き取り調査 各家の歴史概要を作成
同時期に小林昌人氏の論考「蚕業の先駆者を輩出した上田市上塩尻の集落と民家」(『信濃』1990年1号、信濃史学会)がある。

1992年03月 鈴木晶子「長野県上田市上塩尻の養蚕家屋について一蚕書と養蚕飼育法による家屋構造への影響」(修士論文、山崎弘研究室)

以上の資料は現在、所在が不明である。手がかりを得て実資料の発見を進めたい。

(2) 上田市による塩尻地区の調査報告書ないし冊子等

2002年03月 塩尻地区近代化遺産調査事業実施報告書

2003年03月 塩尻地区近代化遺産活用計画報告書

2003年03月 近代化遺産第2部会全データ

2003年03月 上田しおじり(冊子)

- 2004年04月 歩こう！まゆの里しおじり
2005年11月 塩尻地区観光ビジョン
(3) 2005 お出かけJ 城下町上田のまちづくり・景観研究プロジェクト
2006年03月 上塩尻地区まちづくり報告書
(4) 千葉大学自然科学研究科建築学専攻都市環境計画講座
2006年03月 須田好美「景観重要建造物としての養蚕家屋に関する研究—長野県上田市塩尻地区を例に一」(学位(修士)論文、主任主導：Martin N. Morris 助教授)
2009年03月 Martin N. Morris「第三章 居住・生業・共同性／第二節 蚕種業の展開と住居建築の変容」、『近世日本の地域社会と共同性—近世上田領上塩尻村の総合研究I』(長谷部弘他編)
(5) 2012年 上田小県近現代史研究会編『蚕都上田を見て歩こう』千曲川右岸の施設・建物編／千曲川左岸の施設・建物編

3. 上塩尻の歴史に関する研究

- (1) 長谷部弘氏とその研究グループによる研究
2009年03月 『近世日本の地域社会と共同性—近世上田領上塩尻村の総合研究I』、長谷部弘、高橋基泰、山内太編著、刀水書房
2010年03月 長谷部弘『飢饉・市場経済・村落社会—天保の凶作からみた上塩尻村』、刀水書房
2006～2008年度 科研費研究課題「市場経済形成における村落的共同性の実証研究」(研究代表者：長谷部弘)
<https://kaken.nii.ac.jp/ja/file/KAKENHI-PROJECT-18330071/18330071seika.pdf>
2011-2013年度 科研費研究課題「近世村落社会における市場経済化と土地利用：経済史研究からみた人と環境の関わり合い」(研究代表者：山内太)
<https://kaken.nii.ac.jp/ja/file/KAKENHI-PROJECT-23330117/23330117seika.pdf>
(2) 杉仁氏の近世史研究
2001年01月 杉仁『近世の地域と在村文化—技術と商品と風雅の交流』、吉川弘文館
2009年03月 杉仁『近世の在村文化と書物出版』、吉川弘文館
※杉仁氏の研究成果は、国立歴史民俗博物館の上塩尻に関わる展示に活かされている。
(3) 上田小県近現代史研究会
2009年 『藤本蚕業歴史館史料目録』藤本工業株式会社

4. 蚕都上田プロジェクト／シルクロード長野ネットワークによる蚕都上田の記録資料

- (1) 蚕都上田放送局 <https://tv.orahonet.jp/docs/santo2009/index.php>
(2) 信州上田シルクロードアーカイブ <https://www.mmdb.net/silknet/archive/ueda/>
(3) 冊子
『蚕都上田歴史文化財マップ』蚕都上田プロジェクト 2010年
<https://www.mmdb.net/silknet/archive/ueda/page/A0139.html>
『蚕都上田歴史資料集』蚕都上田プロジェクト 2010年
『蚕都上田ものがたり／蚕都上田年表』蚕都上田プロジェクト 2012年
<https://www.mmdb.net/silknet/archive/ueda/page/A0270.html>
『千曲川シルクストーリー』シルクロード長野ネットワーク 2017年
<https://www.mmdb.net/silknet/archive/sanshi/paged/A0020.html>

以上